

天草信用金庫は令和4年6月1日に「パーパス(存在意義)」を新たに制定しました。

○当金庫のパーパス

共に描き・育み・成長し、天草信用金庫は活力あふれる
共創社会を目指します

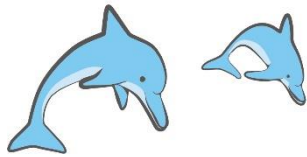


○このパーパスのコンセプト

当金庫は、「共存・共栄」の経営理念のもと、地域と助け合い、お互いに成長していくことを共通の理念としている協同組織の地域金融機関です。

天草という限られた地域で事業活動を行っている運命共同体でこの地域がなければ天草信用金庫は存在できません。

これからも最も身近で信用・信頼される地域金融機関を目指して未来への希望と夢を描き、先人たちの知恵・技術・情熱を貴重な財産として守り育み、さらに深化・成長し、活力あふれる「日本の宝島“天草”」をデザイン(共創)してまいります。



Amakusa

天草信用金庫

※パーパスとは…

一般的に「目的」や「意図」と訳されます。但し、ビジネスシーンでは少し意味合いが変わって来ます。「何のためにこの会社があるのか」という、企業の最も根本的な存在意義や究極的な目的、全体の指針を示します。

それは、「なぜそれをやっているのか」という問いに対する答えであり、事業の原点・根拠と置き換えられます。さらに、企業が困難な状況に遭遇したり、あるいは岐路に立たされたりした時にも、揺るぐことがない軸と位置付けられます。